



2021年

秀英塾だより

お父さん・お母さんの子育てQ&A

6月号

間違い直しが嫌いです

■ご相談内容

小5の男の子の保護者です。チャレンジやドリルはそれほどいやがらずに取り組むのですが、**間違ったところを直すのが嫌**いです。間違ったところを**家で見直せば学校で間違えなくて済む**のだし、家で間違ってもたいしたことではないことを伝えてきましたが、ときどき泣いたりします。私は怒っているつもりはないのですが……。

かといって、**直してもよく同じ間違いをする**ので、それほど効果も上がってないように思えます。これでは苦手なところをつぶせないので、勉強法に工夫が必要だと感じています。どうしていいのかわかりません。なにかいい方法はないでしょうか。アドバイスをお願いします。

■塾長からのアドバイス

ご質問頂いた方の小5のおさんは、普段**自分で丸付け**をしているのだと思いますが、これはすごく**重要な習慣**です。いつまでも親や他人に丸付けをしてもらっては、長い目で見たときに子供の成長に繋がりません。まずはその点をしっかりと褒めてあげてください。

答えあわせをしたくない理由は、大きく分けて二つあり、自分の間違いを認めたくないか、答えあわせが面倒かのどちらかです。

前者の場合は、**何のために日ごろ勉強しているのかを親子で話し合ってみて**ください。その際に、親の意見を押し付けるのではなく、お子さん自身に考えてもらい、どのような回答であっても**否定せず一度受け入れてください**。そして、まずはテスト本番でいい点数を取ることを目標に設定してみてください。そのためには、**答えあわせをして『同じ間違いをしないようにする』**ことが大切です。中には、問題集やプリントのできがよい時ばかり褒めてしまい、間違いがあると叱ってしまう親御さんがいらっしゃいます。これでは、子供が萎縮してしまい自分の間違いを認めたくなくなるのも当然です。普段**お子さんを褒めるのは、出来が良いときではなく、以前は出来なかったことができるようになった時**にしてください。

答えあわせが面倒だという場合は、たとえどんな**小さな工夫でも良いので、面倒臭さをなくす**ことが必要です。例えば、前もって別冊の解答を開いた状態で伏せておき、解き終わったら、くるとひっくり返せば、面倒臭くはないはず。問題と解答が一緒になっている問題集なら、解答のページに定規などをはさんでおけば、これもすぐ確認できます。一見すると小さな工夫ですが、効果はあります。よかったらご自分でも色々試してみたいかがでしょうか。

また**答えあわせをしてもよく同じ間違いをする**という場合は、決して間違えたこと自体を叱らないでください。**どうすれば同じ間違いをしないようにできるかを、本人に考えさせる**ようにしてください。本人が考えた解決策を**オウム返しのように肯定**するだけでも、親の役目は十分に果たしていると言えます。根気のいる作業ですが、親は最後まで子供のよき理解者でいてあげてください。

秀英クロスワード

Writer: Takeshi Yashiki

先月の答えは
こちら→



ヨコのカギ

- F1で有名な地中海に面した国
- 『風の谷の○○○○』
- 元フランス代表のサッカー選手
- トルネード投法で名を馳せた、日本人メジャーリーガー
- タテ3の代表作
- 『○○は恥だが役に立つ』
- バラ科の植物の果実に、バターと砂糖を詰めて焼いたデザート
- 空気中に、窒素・酸素に次いで3番目に多く含まれています

タテのカギ

- 明太子のことを、北陸の人はこう呼びます
- 『名探偵○○○ 緋色の弾丸』
- ガッキーと結婚しました
- 水鳥。簡単に捕まえることができることから転じて、勝負事で騙しやすい相手のこと
- 金庫や黒電話についてます
- 自転車やバイクをまとめて○○車
- 俳句には欠かせません
- =ボキャブラリー

1		2		3	
		4			5
6	7			8	
9			10		
	11	12			13
14					

秀英塾 庭だより

北陸地方はまだ梅雨入りしてないようですが、雨の日が続いていて、気分はずっかり梅雨モードです。庭にも水たまりができてしまい、送迎の際はご不便おかけしております。

写真は庭の池の鯉です。雨で池の水が溢れそうですが、元気に泳ぎ回っています。



プログラミング教室通信

6月27日(日)に、**小3～小6の女の子限定**イベント「**初心者OK! お母さんと楽しむプログラミング～Scratch (スクラッチ) 編～**」を開催します。「普段は男の子がいるからなんとなく行きづらい」というお子さんには是非オススメします。4組までと少人数での実施となりますので、お友達などお誘い合わせの上、お早めにお申し込みください。

また次回のジュニア・プログラミング検定は**6月27日(日)**です。まだ申込みに間に合いますので、希望者は早めに申し込んでください。

6月の俳句

雨蛙

啼くや一面

桑畠

野村 喜舟 (1886-1983)

LINE & Twitter

LINEとTwitterを始めました!

LINE ID : zzk7201j

Twitter : @syuuei_juku

HPからも確認できます